

平成 21 年 12 月 7 日

岐阜市産業廃棄物不法投棄事案経過等報告について

岐阜市産業廃棄物不法投棄対策本部

1 現場の状況等について

担当・問い合わせ先 環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6269）

- (1) 水質等モニタリング調査について、平成 21 年 10 月の測定結果では、地下水、湧水などそれぞれの基準に適合していました。
- (2) 現場では、排出事業者等による自主撤去作業を実施しております。
- (3) 排出事業者等による自主撤去作業の状況は、次のとおりです。
先月中(11月1日～11月30日)に撤去した廃棄物量は、 108 m³でした。
○これまで (11月30日現在)の累計 121,179 m³
○前回報告時(10月31日現在)の累計 121,071 m³
○内訳 (別紙「2 自主撤去の実績」のとおり)

なお、11月中、新たな自主撤去の申し出はありませんでした。これまでに提出された処理計画書による撤去申出量は、約 137,000 m³となっています。

- ①申し出事業者数・・・県外 92 社、県内 90 社、計 182 社
- ②着手事業者数・・・県外 92 社、県内 90 社、計 182 社(①の内数)
- ③完了事業者数・・・県外 81 社、県内 75 社、計 156 社(②の内数)

2 平成 21 年度現場内及び現場周辺モニタリング調査等調査結果中間報告について

担当・問い合わせ先 場内分：環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線6277）

場外分：自然共生部自然環境課（内線5549）

産業廃棄物不法投棄事案に係り、平成 20 年 3 月 25 日に環境大臣の同意を得た「岐阜市北部地区産業廃棄物不法投棄事案に係る特定支障除去等事業実施計画」において実施している現場内及び現場周辺のモニタリング調査について、上半期（平成 21 年 4 月～9 月実施分）の調査結果がまとまりましたので報告します。（別添「調査結果中間報告（概要版）」のとおり） 今後も今回の調査結果を踏まえて注意深く監視を続けます。

(1) 現場内及び現場周辺モニタリング調査結果

産業廃棄物不法投棄現場現場内モニタリング調査業務委託（環境事業部）

産業廃棄物不法投棄周辺環境モニタリング調査及びデータ解析業務委託（自然共生部）

・委託機関：(株)環境科学研究所(環境事業部)、大日コンサルタント(株)(自然共生部)

・調査：【現場内】水質調査(地下水2地点、上流沢水、プラント裏湧水、下段集水ます)、
土壌調査1地点、大気調査1地点

【現場周辺】水質調査(地下水4地点、河川水3地点、排水2地点、河川底質2地点)、土壌調査1地点、大気調査1地点

・結果：いずれも環境基準等に適合している。

(2) その他の調査結果

・実施者：鴻池・内藤特定建設工事共同企業体

・調査：地下水位等観測、水処理状況監視、作業環境監視（大気・地盤変位）、
気象観測

- ・結果:地下水位に大きな変化は認められない。水処理は適正に処理されており、下水道排除基準にも適合していた。大気も問題は認められない。最上部では緩慢な沈降が認められるものの、急激な変化は認められなかった。

モニタリング調査結果の詳細は以下のホームページでご覧になれます。

URL : <http://www.city.gifu.lg.jp/c/40120497/40120497.html>

3 場内及び周辺環境モニタリング調査の実施について

担当・問い合わせ先 場内分：環境事業部産業廃棄物特別対策課（内線 6277）

周辺分：自然共生部自然環境課（内線 5549）

12月の予定

	日	曜	調査内容
(1)			現場内モニタリング調査（調査機関：㈱環境科学研究所）
	18	金	地下水調査、上流沢水調査、湧水調査
(2)			周辺環境モニタリング調査（調査機関：大日コンサルタント㈱）
	18	金	河川水調査、排水調査

※ 天候や現地の状況等により、変更する場合があります。